

# 瑞浪市公共施設等総合管理計画

## 個別施設計画

### 【学校教育系施設】

#### ⑥⑦市立小中学校

(第1期第5版)

令和6年3月

瑞浪市教育委員会教育総務課

## 目 次

1. 計画の策定について	1
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の位置付け	1
(3) 対象施設	1
(4) 計画の期間	2
2. 現状と課題について	2
(1) 個別施設の状態等	2
(2) 少子化に伴う児童・生徒数の推移	8
3. 計画策定方針について	8
(1) 基本方針	8
(2) 対策の優先順位の考え方	8
4. 具体的な取組内容について	9
(1) 対策内容と実施時期	9
(2) 災害・社会的な課題への対応	9
(3) 今後の予定	10
(4) 対策費用と今後の方向性・スケジュール	11

### 改訂履歴

初版	平成30年2月
第2版	令和3年3月
第3版	令和4年3月
第4版	令和5年5月
第5版	令和6年3月

## 1. 計画の策定について

### (1) 計画策定の趣旨

瑞浪市では、これまで小中学校の施設の老朽化や少子化の進行に伴う児童・生徒数の減少等の課題に対応し、将来も安心して継続的に教育を受けることができる環境を維持していくために、必要な施設整備を進めてきました。しかし、小中学校ともに今後も児童・生徒数の減少が見込まれ、状況の変化に合わせた教育施設の整備が必要となっています。

市立小学校の施設については、令和9年度（2027年度）には半数の施設は老朽化が進行しているため、計画的な修繕等による長寿命化を進めるなど、老朽化対策とライフサイクルコストの縮減が必要となっています。

一方、市立中学校については、統合を行い、平成28年度（2016年度）には、稲津中学校と陶中学校が統合し、瑞浪南中学校が開校しました。令和元年度（2019年度）には、瑞陵中学校、日吉中学校、釜戸中学校が統合し、瑞浪北中学校が開校しました。これにより、市内の市立中学校は、3校となります。

それぞれの課題に対処していくために、個別施設計画を策定し、取り組んでいきます。

### (2) 計画の位置付け

本計画は、「瑞浪市公共施設等総合管理計画」の個別施設計画として位置づけています。

### (3) 対象施設

本計画の対象施設は、平成26年度（2014年度）に整備した固定資産台帳による瑞浪市の市立小中学校で14施設です。

対象とする市立小中学校 ※施設の名称は、令和3年（2021年）4月現在のものです。

中分類	小分類	施設数	施設名称
学校教育系施設	小学校	8	瑞浪小学校 土岐小学校 陶小学校（平成27年度まで陶中学校として使用） ※旧陶小学校（令和4年度 無償譲渡済） 稲津小学校 明世小学校 日吉小学校（令和2年度より日吉中学校を転用し併せて利用） 釜戸小学校
	中学校	6	瑞浪中学校 ※瑞陵中学校（令和2年度 解体完了） 瑞浪南中学校（平成27年度まで稲津中学校として使用） 瑞浪北中学校 ※日吉中学校（令和2年度から日吉小学校に転用） ※釜戸中学校（令和元年度 売却済み）

#### (4) 計画の期間

本計画の期間は、「瑞浪市公共施設等総合管理計画」の個別施設計画という位置づけから、平成29年度（2017年度）から令和8年度（2026年度）までの10年間の第1期とし、ローリングします。なお、5年ごとに見直すことを基本している瑞浪市公共施設等総合管理計画と整合を図っていきます。

## 2. 現状と課題について

### (1) 個別施設の状態等

児童・生徒の安全を確保するために、これまでも必要に応じて施設の改修等を行ってきています。しかしながら、大半の市立小学校においては竣工から30年以上経過し、老朽化している状態のため、今後も計画的な整備が必要な状況となっています。

整備を進めるにあたっては、それぞれの施設が抱える様々な課題の解消を考慮するとともに、安全・安心な施設整備や教育環境の充実を図るために必要なトイレの洋式化や空調設備の設置などを実施する必要があります。

この計画で対象となる全小中学校の施設の状態等は以下のとおりです。

施設名		建築年度	延床面積	構造	老朽化率
瑞浪小学校	校舎	H7 (1995)年度	8,779 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	52.6%
	屋内運動場	H8 (1996)年度	1,522 m <sup>2</sup>		50.9%
土岐小学校	校舎	S53 (1978)年度	4,252 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	19.8%
	屋内運動場	H4 (1992)年度	1,234 m <sup>2</sup>		61.6%
陶小学校 (平成27年度まで 陶中学校として使用)	校舎	H5 (1993)年度	3,245 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	59.0%
	屋内運動場	S46 (1971)年度	994 m <sup>2</sup>		100.0%
旧陶小学校 (令和4年度 無償譲渡済)	校舎	S41 (1966)年度	4,077 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	100.0%
	屋内運動場	S43 (1968)年度	873 m <sup>2</sup>		100.0%
稲津小学校	校舎	S55 (1980)年度	3,780 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	86.3%
	屋内運動場	S56 (1981)年度	955 m <sup>2</sup>		100.0%
明世小学校	校舎	S51 (1976)年度	2,252 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	86.2%
	屋内運動場	S52 (1977)年度	693 m <sup>2</sup>		21.0%
日吉小学校	校舎	S57 (1982)年度	3,719 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	81.8%
	屋内運動場	S58 (1983)年度	800 m <sup>2</sup>		100.0%

施設名		建築年度	延床面積	構造	老朽化率
釜戸小学校	校舎	S59 (1984)年度	3,706 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	77.7%
	屋内運動場	S49 (1974)年度	928 m <sup>2</sup>		100.0%
瑞浪中学校	校舎	S63 (1988)年度	5,595 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	68.7%
	屋内運動場	H1 (1989)年度	1,933 m <sup>2</sup>		66.0%
瑞陵中学校 (令和2年度解体 工事完了)	校舎	S38 (1963)年度	4,083 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	100.0%
	屋内運動場	S42 (1967)年度	988 m <sup>2</sup>		100.0%
瑞浪南中学校 (平成27年度まで は稲津中学校として 使用)	校舎	H9 (1997)年度	3,390 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	48.5%
	屋内運動場	H10 (1998)年度	1,590 m <sup>2</sup>		46.2%
日吉中学校 (令和2年度より 小学校に転用)	校舎	H17 (2005)年度	3,072 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	30.8%
釜戸中学校 (令和元年度売却)	校舎	H9 (1997)年度	3,766 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	-
	屋内運動場	H11 (1999)年度	1,344 m <sup>2</sup>		-
瑞浪北中学校	校舎	H30 (2018)年度	6,341 m <sup>2</sup>	鉄筋 コンクリート造	2.2%
	屋内運動場	H30 (2018)年度	1,598 m <sup>2</sup>		3.0%

※令和元年度(2019年度)固定資産台帳によるデータ

○これまで実施した施設更新内容及び過去10年(H20年度以降)の項目別の実施状況

【凡例】○：改修済、▲：一部済(5割以上)、△：一部済(2割以上)、×：未実施、-：対象外

施設名		建築年度	更新年度と内容
瑞浪小学校	校舎	H7 (1995)年度	令和元(2019)年度 空調整備 【工事費：69,336千円】
			令和4(2022)年度 特別教室等空調整備 【工事費：53,775千円】
			令和5(2023)年度 トイレ改修(第1期) 【工事費：68,530千円】
	屋内運動場	H8 (1996)年度	H28(2016)年度 防災機能強化(非構造部材撤去、 外壁等改修) 【工事費：43,640千円】
			R3(2021)年度 雨水侵入対策 【工事費：26,345千円】

施設名		建築年度		更新年度と内容				
	校舎	—	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修	
		△	トイレ改修	×	照明器具更新	▲	空調設置改修	
	屋体	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修	
		△	トイレ改修	▲	照明器具更新	○	非構造部材撤去	
土岐小学校	校舎	S53 (1978) 年度		H22 (2010) 年度 耐震補強、大規模改修 (北舎の屋上・外壁改修、内部の部分改修) 【工事費：127,470 千円】 H23 (2011) 年度 耐震補強、大規模改修 (南舎の屋上・外壁改修、内部の部分改修) 【工事費：101,535 千円】 令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：45,374 千円】 令和4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：36,002 千円】				
	屋内運動場	H4 (1992) 年度						
	校舎	○	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲	内部老朽改修	
		○	トイレ改修	○	照明器具更新	▲	空調設置改修	
	屋体	—	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修	
		×	トイレ改修	×	照明器具更新	—	非構造部材撤去	
陶小学校	校舎	H5 (1993) 年度		H29 (2017) 年度 小学校転用改修 (屋上・外壁改修、プール増築、内部他転用改修) 【工事費：309,199 千円】 令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：18,208 千円】 令和4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：37,052 千円】				
		屋内運動場	S46 (1971) 年度		H24 (2012) 年度 耐震補強、大規模改修 (屋根・外壁改修、内部の部分改修) 【工事費：66,262 千円】			
		校舎	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	△	内部老朽改修
	▲		トイレ改修	○	照明器具更新	▲	空調設置改修	

施設名		建築年度		更新年度と内容		
屋 体	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲ 内部老朽改修	
	○	トイレ改修	○	照明器具更新	— 非構造部材撤去	
旧陶小学校	校舎	S41 (1966) 年度	H21 (2009) 年度 耐震補強、大規模改修 【工事費：309,199 千円】			
	屋内運動場	S43 (1968) 年度	H23 (2011) 年度 耐震補強、大規模改修 【工事費：66,262 千円】			
稲津小学校	校舎	S55 (1980) 年度	令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：30,464 千円】			
			令和 4 (2022) 年度 校舎改修 (屋上、外壁の改修、内部等改修) 【工事費：210,165 千円】			
			令和 4 (2022) 年度 トイレ改修 【工事費：71,395 千円】			
			令和 4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：37,839 千円】			
	屋内運動場	S56 (1981) 年度	令和 4 (2022) 年度 屋内運動場改修 (屋根、外壁の改修、内部等改修) 【工事費：37,000 千円】			
	校舎	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲ 内部老朽改修
		○	トイレ改修	○	照明器具更新	▲ 空調設置改修
	屋 体	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲ 内部老朽改修
		○	トイレ改修	○	照明器具更新	— 非構造部材撤去
	明世小学校	校舎	S51 (1976) 年度	H25 (2013) 年度 大規模改修 (1 期) (屋上・外壁の改修、内部等改修) 【工事費：133,166 千円】		
H26 (2014) 年度 大規模改修 (2 期) (内部の部分改修) 【工事費：54,050 千円】						
H26 (2014) 年度 多目的室棟増築 (会議室・学童クラブ <sup>※</sup> 室の増築) 【工事費：52,920 千円】						
H30 (2018) 年度 校舎増築 (普通教室 3 部屋の増築) 【施工中：10 年リース】						
令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：12,724 千円】						
令和 4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：21,214 千円】						

施設名		建築年度		更新年度と内容			
屋内運動場		S52 (1977) 年度		H24 (2012) 年度 耐震補強、大規模改修 (屋根・外壁改修、内部の 部分改修) 【工事費：44,352 千円】			
校舎	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲	内部老朽改修	
	○	トイレ改修	○	照明器具更新	▲	空調設置改修	
屋体	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲	内部老朽改修	
	○	トイレ改修	○	照明器具更新	—	非構造部材撤去	
釜戸小学校	校舎	S59 (1984) 年度	令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：20,068 千円】				
			令和2 (2020) 年度 トイレ改修 【工事費：59,180 千円】				
			令和3 (2021) 年度 校舎改修 (屋上、外壁の改 修、内部等改修) 【工事費：200,829 千円】				
			令和3 (2021) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：28,380 千円】				
	屋内運動場	S49 (1974) 年度	H24 (2012) 年度 耐震補強、大規模改修 (屋根・外壁改修、内部の 部分改修) 【工事費：52,217 千円】				
	校舎	—	耐震補強	○	外壁・屋上防水	△	内部老朽改修
○		トイレ改修	○	照明器具更新	▲	空調設置改修	
屋体	○	耐震補強	○	外壁・屋上防水	▲	内部老朽改修	
	○	トイレ改修	○	照明器具更新	—	非構造部材撤去	
日吉小学校	校舎	S57 (1982) 年度 H17 (2005) 年度	令和元 (2019) 年度 空調整備・転用工事 【工事費：101,463 千円】				
			令和4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：38,137 千円】				
	屋内運動場	S58 (1983) 年度	令和元 (2019) 年度 転用工事				
	校舎	—	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修
		▲	トイレ改修	▲	照明器具更新	▲	空調設置改修
	屋体	—	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修
○		トイレ改修	○	照明器具更新	—	非構造部材撤去	



施設名		建築年度		更新年度と内容			
瑞浪中学校	校舎	S63 (1988) 年度		令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：38,440 千円】			
				令和4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：37,118 千円】			
	屋内運動場	H1 (1989) 年度		H27 (2015) 年度 防災機能強化 (剣道場・柔道場の非構造部材撤去、屋根・外壁等改修) 【工事費：101,050 千円】			
	校舎	-	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修
		×	トイレ改修	×	照明器具更新	▲	空調設置改修
	屋体	-	耐震補強	○	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修
×		トイレ改修	△	照明器具更新	○	非構造部材撤去	
瑞浪南中学校	校舎	H9 (1997) 年度		H27 (2015) 年度 統合改修 (会議室棟の増築、特別支援教室整備等) 【工事費：172,800 千円】			
				令和元 (2019) 年度 空調整備 【工事費：20,672 千円】			
				令和4 (2022) 年度 特別教室等空調整備 【工事費：58,430 千円】			
	屋内運動場	H10 (1998) 年度		H27 (2015) 年度 防災機能強化 (アリーナ・武道場の天井非構造部材対策) 【工事費：上記に含む】			
	校舎	-	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修
		×	トイレ改修	×	照明器具更新	▲	空調設置改修
屋体	-	耐震補強	×	外壁・屋上防水	×	内部老朽改修	
	×	トイレ改修	×	照明器具更新	○	非構造部材撤去	
瑞浪北中学校	校舎		H30 (2018) 年度				
	屋内運動場		H30 (2018) 年度				
	校舎	-	耐震補強	-	外壁・屋上防水	-	内部老朽改修
		-	トイレ改修	-	照明器具更新	-	空調設置改修
	屋体	-	耐震補強	-	外壁・屋上防水	-	内部老朽改修
		-	トイレ改修	-	照明器具更新	-	非構造部材撤去

## (2) 少子化に伴う児童・生徒数の推移

少子化の進行により児童生徒数はともに減少しており、その傾向は、瑞浪市周辺地域で今後より顕著になっています。小学校においては、令和7年度には陶小・日吉小・釜戸小の3校が複式学級となる学年が見込まれています。また、中学校においても、瑞浪南中学校が令和11年度より単学級となることが見込まれています。

一方、瑞浪市中心部の地域では、児童生徒数は減少傾向にあるものの、瑞浪市周辺地域と比較すると減少率は少ない状況です。

明世小学校については、児童数が増加傾向にあり、普通教室が不足するため、平成30年度(2018年度)にリース方式にて教室棟を増築しました。

市立中学校においては平成31年度(2019年度)までに統合を進めてきましたが、今後も、将来的な児童生徒数の見込みを見極めながら、規模に合わせて必要な整備を進めていく必要があります。

### 【小学校】

	瑞浪	土岐	陶	稲津	明世	釜戸	日吉	計
H25	873名	354名	148名	241名	119名	167名	74名	1,976名
R5	756名	317名	67名	199名	193名	71名	76名	1,679名
増減率	△13.4%	△10.5%	△54.7%	△17.4%	62.2%	△57.5%	2.7%	△15.0%

※各小学校の平成25年度(2013年度)と令和5年度(2023年度)5月1日時点の児童数

### 【中学校】

	瑞浪	陶	稲津	瑞浪南	瑞陵	日吉	釜戸	瑞浪北	計
H25	431名	80名	118名	—	307名	62名	70名	—	1,068名
R5	333名	—	—	132名	—	—	—	337名	834名
増減率	△22.7%	△33.3%			△23.2%				△21.9%

※各中学校の平成25年度(2013年度)と令和5年度(2023年度)の5月1日時点の生徒数

## 3. 計画策定方針について

### (1) 基本方針

現在、その多くが老朽化している市立小学校と統合後の市立中学校施設の両方において、将来にわたり安心して教育を受けることができる教育環境を維持していくため、市立小中学校の整備に取り組み、学校の機能及び質の向上を図ります。

### (2) 対策の優先順位の考え方

市立小中学校の整備を進めるにあたり、児童生徒の安全の確保や教育ニーズへの対応など各小中学校における現状と課題について、次の視点から総合的に検討し、緊急性と必要性の高い小中学校から取り組みを進めていきます。

#### ○児童生徒の安全の確保

施設に著しい老朽化が見られる、災害に関するリスクが高い要因があるなど、施設や立地に起因する課題を抱え、児童生徒の安全を確保する上で、課題のある小中学校については、その解消を図るため優先的に取り組みます。

#### ○財源の確保

国及び県等の補助事業や起債などの財源が活用できる施設整備については、活用できる期間等を考慮し、優先的に取り組みます。

### 4. 具体的な取組内容について

#### (1) 対策内容と実施時期

老朽化をはじめ、施設に課題を抱えている小中学校は改修を行うこととし、耐用年数を延伸させる場合は次の対策について検討します。

##### ① 長寿命化

- ・今後も一定の児童数の維持が見込まれる小学校については、施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを縮減します。
- ・市立中学校においては統合を進めてきた結果、令和元年度（2019年度）の瑞浪北中学校の開校により、市立中学校は3校となりました。この3校については、長寿命化を実施します。

##### ② 複合化・多機能化

- ・老朽化率が高い小学校については、地域性を考慮した上、他の公共施設との複合化・多機能化を図ります。

ただし、不特定多数の方が出入りする施設との複合化・多機能化の場合は、児童の安全確保のための施設整備等を行う必要があります。

- ・小学校のプール施設のうち、老朽が著しい学校については、学校規模を加味した上で、施設を閉鎖し、校外での授業実施を進めます。

##### ③教育環境の充実

- ・施設の長寿命化及び複合化等に合わせ、バリアフリー化の推進、トイレの洋式化、照明のLED化等を行います。
- ・夏の猛暑による児童・生徒の健康被害を軽減させるため、令和元年度に普通教室、令和4年度に特別教室への空調設備設置が完了しました。

#### (2) 災害・社会的な課題への対応

近年、異常気象による豪雨災害や猛暑に対する問題、インフラ設備の老朽、法令不適合のブロック塀等の危険工作物など、教育施設に関わる課題が毎年のように発生・変化し、その都度、施設管理者として迅速な対応を求められています。これらについては、本計画に示すような中長期的な改修計画に沿えない事案となる場合もあるため、学校関係者との情報共有や施設点検を充実させ、緊急性が高い課題については、児童・生徒の安全や事故防止を最優先に早急に取り組ま

す。

### (3) 今後の予定

令和2年度(2020年度)までに、個別施設計画に基づき小学校、中学校の改修等を行ってきました。瑞浪小学校、瑞浪中学校、瑞浪南中学校については、令和3年度(2021年度)に行った改修計画策定業務をもとに、今後の児童・生徒数の推移も考慮して長期的な方向性を検討します。

(4) 対策費用と今後の方向性・スケジュール

<小学校>

施設名	建築年度	使用目標年数	今後の方向性	実施年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
瑞浪小学校 (学校敷地含)	H7	70	長寿命化	対策内容			空調整備		改修計画・空調設計	空調整備・便所改修設計	便所改修	便所改修	校舎改修設計		
				対策費用			70		53	548	69	89	32		
瑞浪小学校 屋内運動場	H8	70	長寿命化	対策内容	保全				雨水対策	保全					
				対策費用					26						
土岐小学校 (学校敷地含)	S53	70	長寿命化	対策内容			空調整備		空調設計	空調整備	外壁改修設計		外壁改修	外壁改修	
				対策費用			46		3	36	5		150	150	
土岐小学校 屋内運動場	H4	70	長寿命化	対策内容	保全										
				対策費用											
陶小学校 (学校敷地含)	H5		転用・保全	対策内容	転用改修	移転開校	空調整備		空調設計	空調整備	保全				
				対策費用	320		19		3	37					
陶小学校 屋内運動場	S46		転用・保全	対策内容	転用改修	移転開校	保全								
				対策費用											
旧陶小学校関連	S41		民間移管	対策内容	移転	閉鎖	民間移管推進			譲渡					
稲津小学校 (学校敷地含)	S55		保全・複合化	対策内容			空調整備	改修設計		校舎改修	保全				
				対策費用			31	10		319					

施設名	建築年度	使用目標年数	今後の方向性	実施年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
稲津小学校 屋内運動場	S56		保全・複合化	対策内容						保全改修	保全			
				対策費用						37				
明世小学校 (学校敷地含)	S51	70	長寿命化	対策内容	校舎増築		空調整備		空調設計	空調整備	保全			
				対策費用			13		3	28				
明世小学校 屋内運動場	S52	70	長寿命化	対策内容	保全									
				対策費用										
日吉中学校 (旧日吉中学校) (学校敷地含)	H17		転用	対策内容		転用設計	閉校後転用・空調改修		空調設計	空調整備	保全			
				対策費用		3	102		3	38				
日吉小学校 (学校敷地含)	S57		移転・複合化・廃止	対策内容			閉鎖移転改修	部分閉鎖						
				対策費用										
日吉小学校 屋内運動場	S58		保全・複合化	対策内容			保全改修	保全						
				対策費用										
釜戸小学校 (学校敷地含)	S59		保全・複合化	対策内容			空調整備改修設計	便所改修	校舎改修・空調整備	保全				
				対策費用			21 5	59	200 28					
釜戸小学校 屋内運動場	S49		保全・複合化	対策内容	保全									
				対策費用										

- ・施設の法定耐用年数を超えて延伸させることを目的とした長寿命化改修を行う場合は、施設の使用目標年数とその必要性を記載すること。
- ・対策費用の単位は、百万円とすること。(対策費用は概算であり、変更する場合がある)
  - ※ 瑞浪小学校は、土岐小学校、明世小学校は、市中心部または市中心部に近い地域に位置し、他地域と比べ児童数の大きな減少が最も低い地域であり、ライフサイクルコストの縮減を図るためには、使用目標年数を70年とする長寿命化事業が必要である。
  - ※ 陶小学校は、中学校統合により閉校となった旧陶中学校を陶小学校に転用した。その後民間移管を推進する。
  - ※ 日吉小学校は、中学校統合により閉校となった隣接する旧日吉中学校を日吉小学校に転用した。

<中学校>

施設名	建築年度	使用目標年数	今後の方向性	実施年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
瑞浪中学校 (学校敷地含)	S63	70	長寿命化	対策内容			空調整備		改修計画・空調設計	空調整備・便所改修設計	校舎改修設計	便所改修・校舎改修設計		大規模改修
				対策費用			38		5 3	37 5	15	123 16		315
瑞浪中学校 屋内運動場	H1	70	長寿命化	対策内容										保全改修
				対策費用										
瑞陵中学校	S38		廃止	対策内容		閉校	部分使用	除却						
				対策費用				125						
瑞陵中学校 屋内運動場	S42		廃止	対策内容		閉校	閉鎖	除却						
				対策費用										
瑞浪南中学校 (学校敷地含)	H9	70	長寿命化	対策内容	保全		空調整備		改修計画・空調設計	空調整備・便所改修設計		便所改修		校舎改修設計
				対策費用			21		4 3	58 5		90		32

施設名	建築年度	使用目標年数	今後の方向性	実施年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
瑞浪南中学校 屋内運動場	H10	70	長寿命化	対策内容	保全									
				対策費用										
釜戸中学校 (学校敷地含)	H9		民間移管	対策内容		閉校	売却							
				対策費用										
屋内運動場	H11		民間移管	対策内容		閉校	売却							
瑞浪北中学校 (学校敷地含)	H30		集約化 (統合)	対策内容	新築		開校	屋外運動場改修 ・管理棟建築						
				対策費用	1,225	2,175		221						
瑞浪北中学校 屋内運動場	H30		集約化 (統合)	対策内容	新築		開校							
				対策費用	上記瑞浪北中学校新築対策費用に含む	上記瑞浪北中学校新築対策費用に含む								

- ・施設の法定耐用年数を超えて延ばせることを目的とした長寿命化改修を行う場合は、施設の使用目標年数とその必要性を記載すること。
- ・対策費用の単位は、百万円とすること。(対策費用は概算であり、変更する場合がある)
- ※ 瑞浪中学校は、市中心部に位置し、他地域と比べ生徒数の大きな減少が最も低い地域であり、ライフサイクルコストの縮減を図るためには、使用目標年数を70年とする長寿命化事業が必要である。
- ※ 中学校統合により、稲津中学校・陶中学校の2校を平成27年度(2015年度)末に閉校し、2校を統合した瑞浪南中学校を平成28年度(2016年度)に開校した。ライフサイクルコストの縮減を図るためには、使用目標年数を70年とする長寿命化事業が必要である。
- ※ 中学校統合により、瑞陵中学校・日吉中学校・釜戸中学校の3校を平成30年度(2018年度)末に閉校し、3校を統合した瑞浪北中学校を令和元年度(2019年度)に開校した。その後、閉校した瑞陵中学校は除却し、日吉中学校は日吉小学校へ転用、釜戸中学校は民間移管した。